

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業)

計画の名称: 命と暮らしを守る安全・安心な施設づくり 事業主体名: 宮崎市 平成26年 7月 30日

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性が確保されている。	
1)社会資本整備重点計画、大淀川流域別下水道整備総合計画等、に適合している。	○
2)宮崎市総合計画、都市計画マスタープラン、上下水道マスタープラン等、に適合している。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2)安全・安心、快適な暮らしという観点から地区の位置づけが設定されている。	○
3)緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)効率的な事業推進が図られる事業構成になっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画について住民等との合意形成ができている。	○
2)計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
⑥地元の熱意	
1)事業推進に向けた地域の機運がある。	○
2)継続的な事業の展開が見込める。	○